

タイル張り

美観と耐久性に優れたタイルは私たちの生活環境に不可欠

タイルの特徴は耐久性に優れていること、耐熱性、耐火性、防水性に優れ、かつメンテナンスが容易であること、様々な色彩、形、風合い、質感などを表現できる豊かな意匠性を持つことです。最近では、抗菌、調湿、透水などの新機能や環境保全に貢献する新発想の製品も次々に誕生し、私たちの生活に役立っています。建築資材として優れた製品であるタイルを生かすには、精巧で正しい施工をしなければなりません。それには優れた技能と知識が必要となります。タイル張り技能工は、タイルという工場製品を建物の内外装の壁、床などに施工し完成品にするという重要な役割を担っています。



タイルカッター

競技概要

競技時間 10時間30分(1日目7時間/2日目3時間30分)

前回大会の課題は、「流し台」をモチーフとした作品の製作でした。ブロック、れんが、タイルを総合的に使用し、定められた競技時間、注意事項、仕様に従って課題図面に示す作品を製作し、作品の下地製作段階から、タイルの正確な張付、加工、仕上げまでその精度と良好な仕上げが様々な角度から総合的に評価されます。



第30回 競技課題

Point

課題作品の製作には、「積み上げ張り(だんご張り)」、他にモザイクタイル張り、床タイル張り、タイルの切り物加工、ブロック・レンガ積み等の工法が盛り込まれており、特に、タイル張りの伝統工法である積み上げ張りやアールを表現する竹割りの張付には高度な技能を用います。他にも、タイル張りに必要とされる多様な技能・技術の要素が取り入れられております。



くし目ぞて



モザイク切り